

前回アンケートの集計結果

2020年4～5月、17周年キャンペーン時に「ふだん支払いに使っている決済方法」についてアンケート調査を行いました。

結果は、1番割合が高かったのがクレジットカードで38%、次いでスマホ決済で30%という結果になりました。1年前にも同じ内容のアンケート調査を行いました。前回と比較するとスマホ決済の割合が大幅に増加し、現金の割合が大きく減少するなど、キャッシュレスの動きが加速している状況が読み取れます。世代別にみると、スマホ決済の割合が20～30代で53%（前回18%）、70代以上で17%（前回0%）など顕著な動きが見られます。一方で、“支払い時の煩雑さ”や“使い過ぎ防止”の観点から現金が安心という方も多くいました。



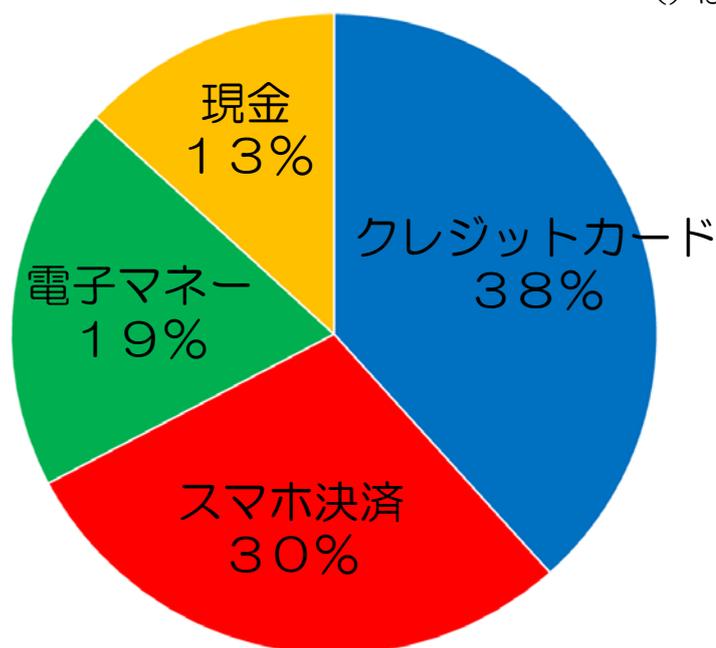
キャッシュレス消費者還元事業は6月で終了しますが、統一QRコード「JPQR」、マイナポイント事業などの事業が続く他、コロナウイルス感染予防の観点からもキャッシュレス決済を好む流れは続きそうです。

	全世代	20～30代	30～40代	40～50代	50～60代	60～70代	70代～	男性	女性
クレジットカード	38%(37)	20%(36)	47%(33)	32%(35)	37%(33)	50%(57)	43%(36)	42%(36)	36%(39)
スマホ決済	30%(12)	53%(18)	22%(15)	45%(15)	20%(17)	21%(5)	17%(0)	28%(10)	30%(13)
電子マネー	19%(29)	7%(18)	26%(30)	18%(33)	22%(33)	25%(24)	17%(24)	20%(30)	18%(28)
現金	13%(22)	20%(28)	5%(22)	5%(17)	22%(17)	4%(14)	23%(40)	10%(24)	16%(20)

全世代

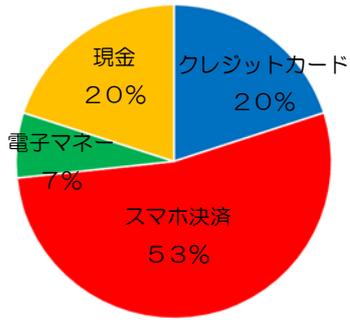
※複数回答可

() は前年同時期の数字



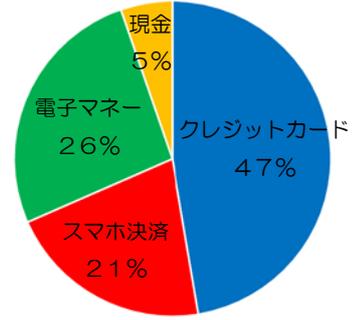
■ クレジットカード ■ スマホ決済 ■ 電子マネー ■ 現金

20～30代



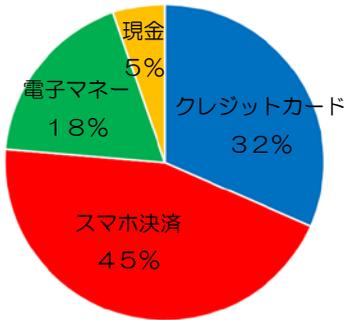
■クレジットカード ■スマホ決済 ■電子マネー ■現金

30～40代



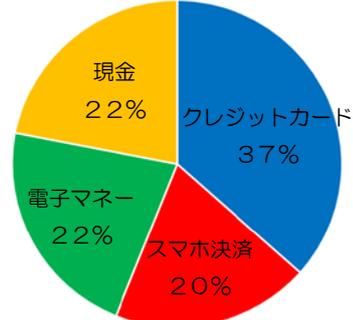
■クレジットカード ■スマホ決済 ■電子マネー ■現金

40～50代



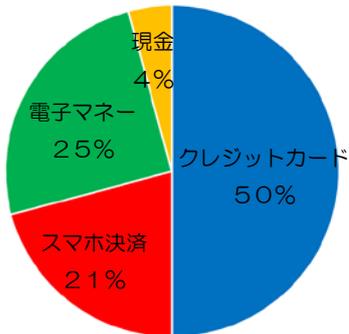
■クレジットカード ■スマホ決済 ■電子マネー ■現金

50～60代



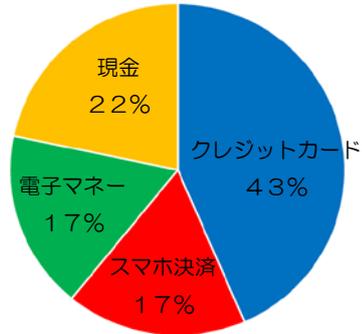
■クレジットカード ■スマホ決済 ■電子マネー ■現金

60～70代



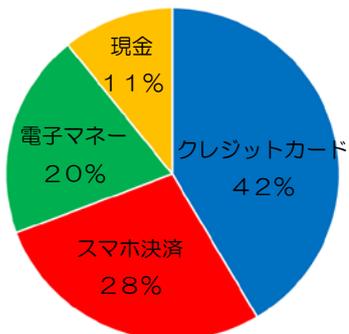
■クレジットカード ■スマホ決済 ■電子マネー ■現金

70代～



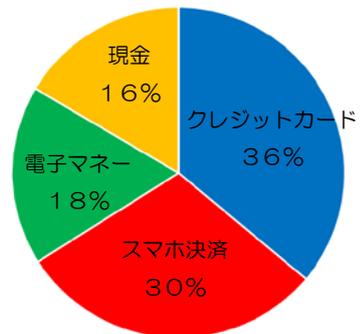
■クレジットカード ■スマホ決済 ■電子マネー ■現金

男性



■クレジットカード ■スマホ決済 ■電子マネー ■現金

女性



■クレジットカード ■スマホ決済 ■電子マネー ■現金